

公民科『政治・経済』

シラバス

北海道常呂高等学校

学年	3	単位数	2	授業形態	一斉
教科書 (出版社)	最新政治・経済（実教出版）		副教材等 (出版社)	なし	
学習目標	○よりよい社会の実現のために現代社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う。 ○多面的・多角的な考察や深い理解を通して、国民主権を担う公民としての資質を身につける。				
学習方法	○自分にとって効果的な知識の定着方法や勉強方法を確立するために書く、話す、調べる、資料を作る、発表する、反復するなど、多くの方法に挑戦する。 ○授業ごとの問いに対する考えをまとめることにより、公民としての資質・能力を身につける。 ○ワークシートで単元の振り返りを行い、自分の考えの整理や確認を行う。				
学習評価	評価の観点		評価の観点の趣旨		
	ア	知識・技能	政治・経済の流れを捉えて理解している。また、資料から情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身につけている。		
	イ	思考・判断・表現	現代の諸課題を多面的・多角的に考察し、現状を把握して解決を視野に入れて構想することができる。また、考察を発表、議論することができる。		
	ウ	主体的に学習に取り組む態度	よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度がみられる。また、日本や他国とそれぞれの文化を尊重する姿勢がみられる。		
評価方法	①	②	③	④	⑤
観点	考查	課題の取組・作成物	発表	提出物の内容	授業の取組
ア	○	○		○	
イ	○	○	○	○	
ウ		○	○	○	○

学習計画

学期	章	学習内容	評価の観点			評価規準	評価方法
			ア	イ	ウ		
前期 中間	第1部第1編第1章 現代国家と民主政治	オリエンテーション			○		⑤
		1 民主政治と法	○	○	○	民主政治と法の始まりについて理解している。	① ④ ⑤
		2 民主政治の基本原則	○	○	○	民主政治の基本原則について理解している。	① ④ ⑤
		3 民主政治のしくみと課題	○	○	○	民主政治の仕組みと課題について理解している。	① ④ ⑤
		4 世界の主な政治制度	○	○	○	世界の主要国についての政治制度について理解している。	① ④ ⑤
	第2章 日本国憲法と基本的人権	5 道政・市政のしくみ	○	○	○	北海道・北見市の政治制度について理解している。	① ② ③ ④ ⑤
		1 日本国憲法の基本原則	○	○	○	日本国憲法の要旨について理解している。	① ④ ⑤
		2 人権の広がりと公共の福祉	○	○	○	人権と公共の福祉について理解している。	① ④ ⑤
前期 期末	第1部第2編第1章 現代の経済社会	1 経済主体と市場の働き	○	○	○	市場の働きについて理解している。	① ④ ⑤
		2 日本の財政の課題	○	○	○	日本の財政の課題について理解している。	① ④ ⑤
	第1部第3編 現代日本における諸課題の探究	日本経済のあゆみとこれから	○	○	○	日本における諸課題を探究している。	② ③ ④ ⑤

学期	章	学習内容	評価の観点			評価規準	評価方法
			ア	イ	ウ		
後期中間	第2部第1編第1章 国際政治の動向と課題	1 国際社会と国際法	○	○	○	国際法について理解している。	① ④ ⑤
		2 国際社会の変化	○	○	○	国際社会の変化について理解している。	① ④ ⑤
		3 国際連合	○	○	○	国際連合について理解している。	① ④ ⑤
		4 人種・民族問題	○	○	○	人種・民族問題について探究している。	① ② ③ ④ ⑤
		5 日本の国際社会での役割	○	○	○	日本と国際社会の関係を理解している。	① ④ ⑤
	第2章第2編 現代の国際経済	1 貿易と国際収支	○	○	○	貿易と国際収支について理解している。	① ④ ⑤
		2 国際経済の動向	○	○	○	国際経済の動向について理解している。	① ④ ⑤
		3 新興国の台頭	○	○	○	新興国について理解している。	① ④ ⑤
		4 資源・エネルギー問題	○	○	○	資源・エネルギー問題を探究している。	① ② ③ ④ ⑤
後期期末	第2部第3編 国際社会における諸課題の探究	SDGsの実現に向けて	○	○	○	国際社会の諸課題を探究している。	② ③ ④ ⑤